

## 週報 第3283回

会 長 渡辺 万寿 副会長 瀧谷 達  
幹 事 根尾 玲子 SAA 中田 広宣

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津  
TEL 0725-20-1121  
例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F  
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501  
メールアドレス info@izumitsu-rc.org  
ホームページ http://izumitsu-rc.org



### 今週の例会(2025年3月21日) 第3283回

#### ■ プログラム

卓話担当 南出 和成 会員

#### ■ 次週のプログラム

3月 28日: 卓話担当 森口 和信 会員  
卓話講師 アンナ. 橘 様  
「ドイツ、ミュンヘン生まれの彼女が感じる泉大津」

#### ■ 今後の予定

・ 4月 4日 : クラブフォーラム  
道正田 均 クラブ奉仕部門担当理事

#### ■ 祝 誕生日

白谷 喜世彦(21日)  
砂原 孝史(23日)

#### ■ 今月のロータリーソング

奉仕の理想

#### 今月の歌

##### 早春賦

|        |       |
|--------|-------|
| 春は名のみの | 風の寒さや |
| 谷のうぐいす | 歌は思えど |
| 時にあらずと | 声もたてず |
| 時にあらずと | 声もたてず |

#### ■ 先週の例会



#### 会長の時間 渡辺 万寿 会長

3月は水と衛生月間= 清潔な水と衛生環境の提供は、私たちロータリアンが長年取り組んできた課題です。安全な飲み水へのアクセスが限られている地域では、健康問題が深刻化し、貧困の連鎖が続くことが多々あります。しかし、私たちの活動を通じて井戸の建設や浄水 設備の設置、衛生教育の普及など、多くのプロジェクトが 実現しています。第2640地区内の各クラブが行っている東南アジア 諸国への浄水器設置活動は素晴らしい成果を上げています。第2640地区のクラブが主導して浄水器を設置し、数百人の住民が安全な飲み水を確保できるようになりました。この活動は地域の健康と

生活の質を向上させる重要なステップとなっています。今月はこれまでの取り組みを振り返り、新たなプロジェクトを計画・実行していきましょう。地域社会との連携を深め、持続可能な解決策を見つけるために、皆さまの知恵と力を結集することが求められます。

2025年3月 ガバナーメッセージより抜粋

### わがクラブの「奉仕の理想」

高鍋 岡島 達雄

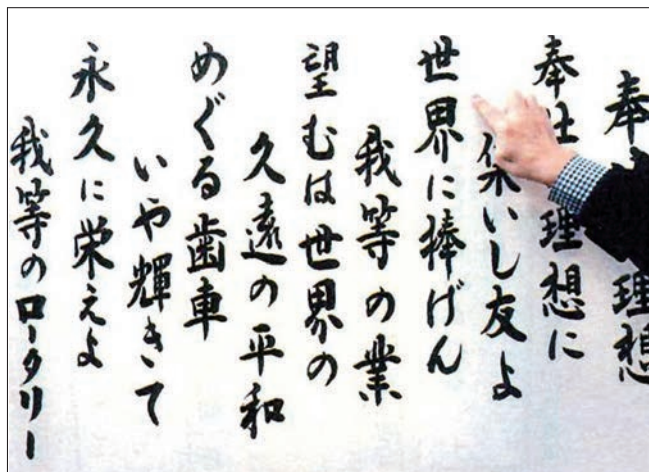
わがクラブの「奉仕の理想」。といっても、「ロータリーソング」のこと。この歌は1935年にロータリーの創始者ポール・ハリス氏の来日を機に、日本語のソングがあった方が良かろうと、公募で選ばれた歌の一つで、現在でも地区大会などで、よく歌われている。作詞は京都ロータリークラブ(RC)の会員で、前田和一郎氏(都製薬所社長)。

「奉仕の理想」が作られた当時は戦時下で、国外の組織として、日本のロータリーの存続自体が危ぶまれた時期だった。そこで、当初「世界に捧げん我等の業」とされていた歌詞は、時のガバナー・村田正蔵氏(大阪RC)から、時勢を鑑みて「御国に捧げん」に改めるという条件で採用となったという。作詞の前田氏は亡くなるまで「あれは“世界”でなければ」と言い続けたそう。この経緯は、かつての新会員の研修会などで説明された他、2000～01年度には安満良明ガバナー(加治木RC)が当クラブに公式訪問した折、ガバナーアドレスの中で解説。これを受け、当クラブでは理事会に諮り、本来の歌詞である「世界」に戻して歌うことに決めた。

安満氏は08～09年度、再びガバナーを務めた。そして、わがクラブを公式訪問の折、当クラブが「世界に捧げん」と歌っているのを耳にしたのである。安満氏は数年後、わがクラブの例会をメイクアップで訪れ、「世界」とした歌詞が採用されていることを再確認。「ソングは何をどう歌ってもいい。童謡でも構わない。会を和やかにして、出席者の気持ちが一つになるようになれば」と語っておられた。わがクラブにはピアニスト、数人のソングリーダーがおり、安満氏の言葉通りに、童謡もよく歌う。

(第2730地区 宮崎県 建築士)

ロータリーの友3月号抜粋



### 幹事報告

根尾 玲子 幹事

本日皆様のメールボックスに、大船渡応援物産展のチラシを入れさせて頂いております。こちらの方は、2月28日(金)の例会で卓話をして頂きました、石原様からいただいているものです。大船渡の山火事の関連のものです。皆様、よろしくお願い致します。

### 委員会報告

なし

### ■ ビジター

なし

### ■ 出席報告

会員数43名 出席免除1名

| 月日   | 出席数 | 欠席  | 補充 | 出席率    |
|------|-----|-----|----|--------|
| 3/14 | 33名 | 10名 | —  | 76.74% |
| 2/28 | 34名 | 9名  | 2名 | 83.72% |

### ■ メイクアップ

榎本(2/28 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

松内(3/7 理事役員会)

## ■ ニコニコ箱

- ・本日は松内俊夫会員、卓話宜しくお願いします(渡辺)
- ・松内副幹事様、本日の卓話をよろしくお願いします(根尾)
- ・松内様、本日卓話よろしくお願いします(中田)
- ・本日卓話させていただきます。宜しくお願いいたします(松内)
- ・バースデイの御祝の御礼でございます(釜野)
- ・欠席のおわび(高寺)
- ・欠席のおわび(藪野)

|         |          |
|---------|----------|
| ニコニコ箱合計 | 25,000円  |
| 累計      | 640,500円 |



## ■ お誕生日

釜野 典子 会員(19日)

## 先週のプログラム



卓話担当 松内 俊夫 会員

本日は3回目の卓話で約2年ぶりです。1回目・2回目と少しだけ勉強しました心理学についてお話ししました。本日はそのおさらいと本題と最後に時間があれば自分の趣味の活動についてのお話をいたします。

以前も申し上げましたが50歳になった時に毎年自分のやりたいことを1つずつ新しいことをしようと考えました。今までの人生で30歳代後半・40歳代は特に無駄にお金を散在してきました。お金のかける比重を変えました。自分の興味のあることそして家族との時間にお金をかけることにしました。このように自分のやりたいことに気持ちを分散させることで

出費はかなり減りました。

まず最初に改めて経済の流れお金を働かせるために金融投資をやり始めましたがなかなか難しいですね。その次にDJそして3番目に心理学をと毎年1つずつ始めました。昨年からパーソナルジムに通い始めました。それぞれプロに教えてもらってますのでお金はかかりますが、飲み代に比べると微々たるものです。その中で心理学は大きく私を助けてくれました。見えないかもしれませんが、それまでは自分に自信がなく自己肯定感が低く人の顔色を伺う人に合わせるというような感じでした。他人にはわからない様に、そしてわからなかったかもしれませんが私が心理学を学んだことで対人関係についてや家族との接し方、特に子どもへの接し方が大きく変わりました。

※1回目の卓話内容と2回目卓話内容を話す(内容省略)

本日の本題は「強度行動障害」についてです。私の子ども娘と息子の二人おりますが息子がこの「強度行動障害」でございます。

「強度行動障害」とは？

強度行動障害になりやすい人や原因のある障害は重度・最重度の知的障害があったり、自閉症の児

童・生徒に生じやすい「コミュニケーションが苦手な人」がなりやすいです。障害の特性(コミュニケーションの苦手さや感覚の過敏性など)に、環境や周囲の支援がうまく合っていないことで、日々の生活に強いストレスを感じる状態が続くことが要因となり、強度行動障害が生じやすくなるとされています。

本人の健康や周囲の生活に著しい影響を与える行動が頻発する状態を指します。自傷行為(自分の頭をたたいたり・自分の頭を壁にうちつけたり)や他害行為(他人にかみつく・頭突きをする・突き飛ばす)、もの壊し、多動等々あります。うちの息子は他害(頭突き)・パニックが多いです。全国に約8,000人くらいいるといわれておりますが全国調査しておりませんので正確な人数はわかりません。鳥取県で統計を計った結果、療育手帳(知的障がいの方)を申請している人の約1%とされています。

娘が3年前から東京の大学に進学し、3年前に皆で東京行った際、帰りの飛行機に搭乗前に搭乗口でパニックになり搭乗できませんでした。飛行機は乗れなくなってしまいました。電車に乗ってたまにおでかけ、そして我々みたいな境遇の家族はなかなか外出を避けてしまう。しかしそこで終わってしまう、家族が疲弊してしまう…。でも、外出時パニックになったらどうしようということや、実際パニックに何回もなっています。今までは他人に「すみません」「ごめんなさい」と何回も謝ってきました。でも障がいがある子どもがいる事は隠す事はしたくないのです。ロータリーの卓話でもお話したことがあります。商工会議所会議所ニュースにも書きました。友達、ロータリーの集まりにも連れてきたいのですがタイミングとか工夫をして参加したいと思います。

障がいの方がご家庭にいらっしゃらない皆様にも御理解を得たいと思うのですが、なかなか難しいことだと思います。我々自閉症・知的障がいを持っているものでもたまに町で奇声を発する人を見かけたりすると気後れしてしまいます。何卒ご理解をお願いするとともに、ロータリーの事業・行事ごとに家族を同伴できない事をお詫びいたします。クリスマス例会等時間の短い行事には参加させて頂くかもしれませんがその折は気兼ねなくお声がけ頂ければ幸いです。

御座います。当然何か意味があって私たち夫婦の元に生まれてきました。現在はグループホームに月曜から金曜まで入所し、生活介護の作業所に行っております。閉鎖的ではなく夫婦協力してお互い自分のやりたいことはして、そしてそれができる今の環境に日々感謝して、頑張っって子ども共々成長していきたいと思ひます。

最後に私の趣味の一つのお話です。

DJの直近の活動…各店でのDJや友達の息子の小学校での会でのDJ、3月22日はアルザトリウムでの「盆ダンスフェス」でDJとPA。他に現在作曲活動もしており、近々に楽曲をリリース予定。あとDJを活動し始めた当初からの目標の一つである「シルバーディスコ」を今後構築し形にしていふ予定です。

次回の卓話はDJのお話をいたします。

## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

## 四つのテスト

=言動はこれに照らしてから=

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか